◆8月11日（日）

函館大会

ジュニア組
1回戦
西桔梗球場

vs旭川ボーイズ

豊平:0000603=9
旭川:1000000=1

赤坂(6),成田(3)ー河野

三塁打:鈴木
二塁打:河野

6鈴木②
5松浦①
7竹本②3B→3
2河野②
1赤坂①7B→7
4宮井①
8金山
9丸田①3B→7,7B→1成田
3金沢3B→9一戸①

札幌豊平の3年生主体チームは2回戦で函館に敗れ、最後の大会を終えていた。準決勝・函館戦は「先輩のために」とリベンジに燃えた。竹本は「先輩が盛り上げてくれて厳しい練習を乗り越えられた」と振り返り、鈴木も「バットをもっと強く振らないと通用しない、という助言で素振りを頑張れている」と感謝。

▽準決勝
函館ボーイズ 0000000=0
札幌豊平ボーイズJr. 0000031×=6
（札）小国、成田、赤坂（以上札）—河野、宮井—河野
▽決勝
札幌豊平ボーイズJr. 0000001=1
旭川大雪ボーイズ（延長8回） 0100000=2
（札）金山、松浦—河野
（旭）安藤、高橋—坂口
▽3位決定戦
旭川大雪ボーイズ 1100000×=2
（苫）飯田—山本
（旭）森口—坂口
▽5位決定戦
苫小牧ボーイズ 1000000=1
（苫）信田（旭）

2戦連続で適時打を放った旭川大雪の谷野

延長8回、勝ち越しのホームに滑り込む札幌豊平の鈴木

新チームは1、2年生50人が定位置を争う。鈴木は「今回で満足せず、目指すは全国大会出場」と力を込めた。24日から新チームによる大会、9月1日からは全国切符をかけた戦いが始まる。

決勝は3年生のスタンド応援を受け、目の前で成長した姿を見せた。

さあ全国いくぞ

札幌豊平Jr. 初V
ボーイズリーグ 北海道支部
激闘1—1延長8回竹本渾身の勝打

▶▶ 初優勝に歓喜する札幌豊平ボーイズ=ホナイン

◆8月12日（月）

函館大会

ジュニア組
準決勝戦
函館オーシャン球場

vs函館ボーイズ

函館:0000000=0
豊平:200031x=6

成田(5)・赤坂(2)ー河野

3塁打:河野、宮井
2塁打:河野

6鈴木②
5松浦
3竹本②
2河野③
4宮井③
1成田→5B:H金子→6A:1赤坂
9丸田
8金山①
7一戸

ジュニア組
準決勝戦
函館オーシャン球場

vs旭川大雪ボーイズ

豊平:00000101=2
旭川:01000000=1
延長8回

金山(4),松浦(4)ー河野

6鈴木②
4宮井
3竹本②
2河野
5赤坂
8丸田5B→9
7成田5B→1松浦
1金山5B→8
9一戸①5B→7

最優先選手:鈴木
優秀選手:竹本